

飯高だより

～ひとりひとりが 輝くために～

2023

Vol.2

看護科の特色

①5年でめざす看護師コース

②看護師への最短コース

高校1年から系統的・計画的に学習し、看護師国家試験合格をめざします。

看護師養成のどのコースより早く受験資格が得られます。

③外部講師による授業

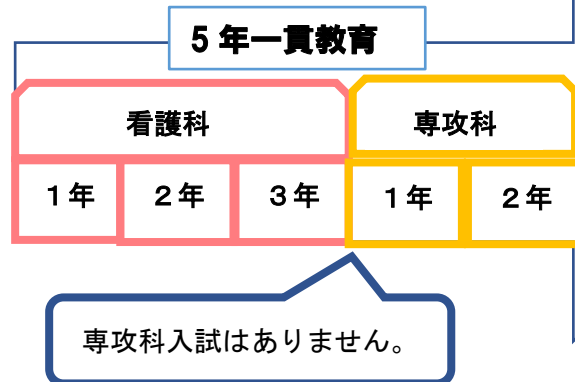
本校の職員だけでなく、大学の先生、実際の医療の現場で働いている医師、さまざまな施設で働く社会人の方を講師に迎え、臨床現場の新しい情報やより高い専門性と豊かな知見からの指導を受けることができ、内容の濃い授業が展開されます。

④少人数による指導

チームティーチングや小グループでのきめ細やかな指導を取り入れています。

⑤学年を超えた生徒同士の交流

先輩から後輩への指導、先輩の研究発表への参加など学年を超えた交流を図る授業を取り入れています。看護を学ぶ仲間同士で学習する「ピア・エデュケーション」を大切にしています。



「看護師国家試験」の受験資格



スクールミッション

地域に貢献する人材の育成

地域に愛される学校づくり



本校独自の取り組みである「ピア・エデュケーション」について説明します！



ピア・エデュケーション
5学年学習成果発表会

飯山高校では、5年一貫教育の利点を生かし、先輩から直接学ぶことで自分の将来のモデルを見つけ、自発的行動を起こすことを目的に、ピア・エデュケーション（目標を同じくする仲間同士で学び合う）を取り入れ、先輩・後輩の交流を積極的に図っています。

<現在実施しているピア・エデュケーション>

- 1) 5学年学習成果発表会
- 2) 血圧測定、実習日誌
- 3) リフロダクティブヘルスケア
- 4) ベッドメイキング
- 5) 看護臨地実習反省会

⑥地域と連携した臨地実習

高校2年生から近隣の病院や施設で看護臨地実習をします。医療現場等で分野別の実践的な実習を体験します。現場で活躍している本校の先輩が指導して下さることが多いので充実した実習を送ることができます。



高校1年から専攻科2年までの5学年の交流もあるし、研修旅行などもあるよ！



研修旅行 JICA



5学年交流バレーボール大会

ピア・エデュケーション
(血圧測定)



校外学習 北沢震災記念公園



専2 授業

看護師国家試験

専攻科2年の2月中旬に受験する「看護師国家試験」の合格率は、2017年度から6年連続で100%を達成しています。全国の平均合格率は例年90%前後で、昨年度は90.8%でした。本校と同じ5年一貫教育の平均は94.4%でした。全国と比較すると飯山高校看護科専攻科のみんなの頑張りがよく分かるね！

戴帽式

荘厳な雰囲気のカンドルサービスの中、ナイチンゲール誓詞を朗読することで、看護への道を改めて考えるんだ！



地域連携

栗熊地区自主防災訓練



赤十字救急法救急員養成講習で大切なことを学んだよ！学んだことを地域の自治会の自主防災訓練に参加することで、地域の人々との連携に繋げることができたんだ！



赤十字救急法
救急員養成講習

実習の風景

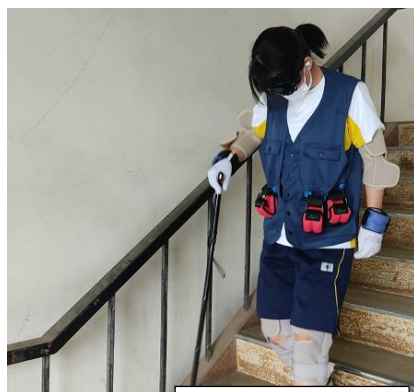


実習の風景を
紹介するよ！



ベッドメイキング
高1 5月

入院中の患者様のベッドにシーツや布団を敷ききれいで清潔な生活空間を整える看護技術です。しかし、ただきれいなベッドを作ればよいだけでなく、作成時に基底面を広く取り腰を落とすなどのボディメカニクスを駆使することで身体の使い方も学びます。生徒たちは汗だくになりながら一生懸命練習しています。



高齢者体験
高2 5月

病院では看護師さんが簡単に行っているように見える、「注射」も、実際に実習で取り組んでみると、手が震えて、上手くいかないことも……！

耳栓や特殊眼鏡、手足に重りなどを装着し、75～80歳前後の高齢者の身体機能低下や心理的変化を疑似体験しました。歩くだけでも前かがみでバランスが悪く、足が重くてつまずきそう。私たちにとっては何気ない日常生活も高齢者には困難な点もあるんだ。高齢者の立場に立った看護ができるようにこれからも学習に励みます。



注射の実習
高3 6月



フィジカルアセスメント
専1 5月

聴診器…みんなよく知っていますよね。フィジカルアセスメントは医師が診断時に使う技術です。看護師も患者さんの状態に合わせたケアを行うためには身に付けておかないといけません。小さな変化に気づこうと、つつい力んでしまいます。

沐浴…ベビーバスに赤ちゃんを入れてあげよう。気持ちいいかな？



沐浴
高3 7月

小児計測実習
専2 8月



生まれてきたばかりの赤ん坊の頭や胴回りなど必要な部位の計測を行います。人形を使っでの測定ですが、実際、新生児の計測を正確にできるのか、ちょっと心配？

中学生の皆さんへ

私が看護師を目指したきっかけは、医療のドキュメンタリーなどをみて、フライトナースに興味を持ったことです。ドクターヘリで現場に行き、負傷した方々を助ける姿をみて、感銘をうけ、今、看護師を目指して看護科で学んでいます。看護科に入学してからの日々は充実しています。飯山高校は5学年の看護科生の交流が盛んで、先輩と一緒に学ぶ授業では、直接アドバイスや技術の指導をいただき、後輩に自分たちの学びを伝える中で、学びと絆が深まっているのを実感します。入学時からずっと同じ仲間と学ぶので、クラスみんなで励ましあい、看護師という目標に向かって、一歩ずつ前進しています。中学生の皆さん、ぜひ、一緒に学びましょう。

高3 磯崎 恵都 (三野津中学校出身)

私が飯山高校看護科を選んだ理由は、5年一貫教育で、数多くある看護師になる方法の中でも最短の期間で看護師を目指すことができるからです。飯山高校は、1年生から校内実習で看護技術を学び始めます。校内実習は友人と学びを伝えあったり、看護科の先生のお手本を近くでみることができ、自分の技術について直接助言をいただけるので、とても貴重な時間だと感じています。5学年での交流も盛んです。病院実習の振り返りの会に参加をさせて頂いたときは先輩方の学びを詳しく伝えていただき、病院実習を十分にイメージして、実習にのぞむことができました。そして、クラスでも、同じ夢に向かって頑張る仲間がいるのは、とても心強いし、支えられています。皆さんも、看護師を目指して、一緒に学びませんか。待っています。

高3 加賀 千華 (綾歌中学校出身)

